

東京2020オリンピック・パラリンピック フラッグツアーフラッグ歓迎イベント～朝倉市からスタート!



1月9日、朝倉市立久喜宮小学校で、東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアーフラッグ歓迎イベントが開催され、樋口明議長、スポーツ振興・国際交流推進調査特別委員会の秋田章二委員長や朝倉市・朝倉郡選出の林裕二議員、栗原渉議員が出席しました。

フラッグツアーは、オリンピックフラッグ・パラリンピックフラッグがフラッグツアーアンバサダーと共に全国を巡回するイベントで、福岡県では東京2020大会が復興五輪として位置づけられていることから、福岡県でのスタートとなる初日の歓迎イベントは九州北部豪雨災害の被災地である朝倉市で開催されることとなりました。

当日は、スペシャルアンバサダーの山口達也さん(TOKIO)、フラッグツアーアンバサダーの潮田玲子さん(オリンピック・パドミントン)らによるフラッグの引継ぎ、アンバサダートークショーなどが行われ、久喜宮小、松末小、志波小、杷木小の児童や保護者約400名が参加しました。主催)東京都/東京2020組織委員会/JOC/JPC

九州各県議会議長会議～JR九州への要望～

12月26日、九州各県議会議長会議が那覇市において開催され、樋口明議長と守谷正人副議長が出席しました。

会議では、九州・沖縄未来創造会議の今後のあり方や、JR九州が3月のダイヤ改正で大幅な運行削減や駅の無人化を計画していることに対する決議案について審議が行われました。未来創造会議については引き続き継続していくことが、JR九州のダイヤ改正については「JR九州に対し鉄道利用者の安全・安心の確保及び路線の維持・充実を求める決議」が決定されました。

この決議については、1月9日にJR九州本社にて要請活動を行い、樋口議長は併せて、九州北部豪雨で不通となっている路線についても、存続・早期復旧に努めていただくよう要望しました。



福岡県とインド・デリー準州友好提携10周年記念訪問団

1月15日から19日の日程で、樋口明議長をはじめ、各会派の代表者や福岡県国際交流推進議員連盟の役員及び会員が、小川洋知事らとともに、インド・デリー準州を訪問しました。

平成19年に友好提携を締結した本県とデリー準州は、これまで環境や青少年の分野での交流を重ねてきました。今回の訪問では、デリー準州のアルビンド・ケジリワル首相やラム・ニワス・ゴエル準州議会議長を表敬訪問するとともに、友好提携締結10周年記念式典に参加し、友好関係をさらに発展させていくため新たな覚書を締結しました。

今回の覚書では、新たに「大気汚染」をテーマに環境分野の交流をより一層充実させていくとともに、「文化、遺産」の分野でも交流を始めたいとしています。



2月定例会のスケジュール(予定)

- 2月26日(月) 開 会
- 3月 5日(月) 代 表 質 問
- 3月 6日(火) 代 表 質 問
- 3月 7日(水) 一 般 質 問
- 3月 8日(木) 一 般 質 問
- 3月 9日(金) 一 般 質 問
- 3月12日(月) 一 般 質 問・予 特 委
- 3月13日(火) 常 任 委 員 会
- 3月14日(水) 常 任 委・本 会 議
- 3月15日(木) 予 算 特 別 委 員 会
- 3月16日(金) 予 算 特 別 委 員 会
- 3月19日(月) 予 算 特 別 委 員 会
- 3月20日(火) 予 算 特 別 委 員 会
- 3月22日(木) 予 算 特 別 委 員 会
- 3月23日(金) 常 任 委 員 会
- 3月26日(月) 常 任 委・予 特 委
- 3月28日(水) 開 会

議会事務局の組織と問い合わせ先

総務課

■議会の庶務、経理 ■本会議傍聴
■議会棟見学 など
TEL 092-643-3823
FAX 092-643-3825
E-mail gsomu@pref.fukuoka.lg.jp

議事課

■本会議、委員会などの運営
■請願、陳情 ■会議録作成 など
TEL 092-643-3827
FAX 092-643-3825
E-mail ggiji@pref.fukuoka.lg.jp

調査課

■議案、行政施策、法令等の調査
■議会の広報 ■議長会議 など
TEL 092-643-3832
FAX 092-643-3825
E-mail gchosa2@pref.fukuoka.lg.jp

政策企画支援室

■議員提出条例の制定・改廃
■政策提言に係る企画支援 など
TEL 092-643-3806
FAX 092-643-3825
E-mail gchosa2@pref.fukuoka.lg.jp

※「ふくおか県議会だより」は新聞折り込みでお届けするほか、県の総合庁舎や各地区の県民情報コーナー、県立美術館、県立図書館、クローバープラザ、市町村の窓口、県内ローソン各店舗などにも置いています。

※「ふくおか県議会だより」は点字版およびテージー版(音声版)CDも発行しています。ご希望の方は、県議会事務局調査課へご連絡ください。

※次号(第26号)の発行は、平成30年5月中旬を予定しています。

編集・発行 福岡県議会

〒812-8574 福岡市博多区東公園7-7 電話092-643-3832(調査課)

- <編集委員> 委員長 井上 順吾(自民党県議団)
- 副委員長 大橋 克己(民進党・県政議団)
- 委員 塩川 秀敏(自民党県議団) 仁戸田元氣(民進党・県政議団)
- 松下 正治(公明党) 梶島 徳博(緑友会)

議会棟「まごころ製品」販売会

12月定例会の開会日である12月1日、障がいのある皆さんが心を込めて作った「まごころ製品」の販売会が議会棟の玄関ホールで開催されました。

この販売会は、「障がい者週間」(12月3日から9日まで)の気運を盛り上げるとともに、障がいのある皆さんの収入向上につなげようと毎年開催されているもので、今年は県内各地域から17施設が出店しました。

当日は、樋口明議長や守谷正人副議長をはじめ多くの議員が販売ブースを訪れ、お菓子やパンなどの食品や、文具、カレンダーなど、様々な「まごころ製品」を購入しました。



国交大臣へ赤谷川水系の本復旧による権限代行の要請

12月1日、樋口明議長は小川洋知事とともに国土交通省を訪問し、石井啓一大臣と面会しました。

樋口議長と小川知事は、7月の九州北部豪雨で甚大な被害を受けた河川において「九州北部緊急治水対策プロジェクト」により緊急的な治水対策が実施されることにお礼を述べました。

また、赤谷川、大山川、乙石川の3河川については、国の高い技術力が必要であるとして、応急対策工事に引き続き、本格的な災害復旧工事



についても国の権限代行による施工を、改めて石井大臣に要請しました。石井大臣は、本県の要請をその場で快諾されました。